

■ びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科キャリアデザインコース

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与に関する方針）

知識・技能	①家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、より豊かに生きるために必要な幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。
思考・判断・表現	②日常生活における諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。 ③他者の声に耳を傾け、自分の考えを口頭や文章によつて的確に伝えることができる。
関心・意欲・態度	④自己の学習課題を明確にし、課題解決に向けて継続的に研鑽する意欲を持っている。 ⑤人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、良識のある社会人として適切な行動ができる。

ライフデザイン学科キャリアデザインコース カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成方針）

建学の精神、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）を達成するために、「教養教育科目」「専門教育科目」で教育課程を編成する。授業科目は、講義、演習、実習・実技等を適切に組み合わせて開講する。	
1.	教養教育科目は学科共通であり、「①基礎」「②健康」「③大学入門」「④ユニバーサル」「⑤留学生」に区分して授業を開講する。 ①基礎…基礎教養の獲得 ②健康…健康の基礎づくりへの理解促進 ③大学入門…短期大学における学びの基本の習得、社会で活躍する際に基盤となる社会性及び自立性の涵養 ④ユニバーサル…（外国語）「読む・書く・話す・聞く」の4技能の習得 （パソコン）基本的な情報処理技術の習得 ⑤留学生…基本的な日本語会話の習得、日本事情の理解（留学生限定科目）
2.	専門教育科目に「⑥学科コア」科目を設け、必修科目を開講する。 良好な人間関係構築を目的に、コミュニケーション技術の基礎を身に付けるため、1年次に「人間関係とコミュニケーション」を履修する。 自ら発見した課題を論理的に分析し、考えを文章で表し、プレゼンテーションやディスカッションができる力を身に付けるため、1年次に「ライフデザイン基礎」2年次に「ライフデザイン研究」を履修する。
3.	現代社会の一員として責任を果たすための基本的態度、表現力、主体性、協調性を身につけるための専門教育科目を「⑨キャリアデザイン」に区分して授業を開講する。 ⑨キャリアデザイン… 自身や周囲の人々の家庭生活、職場や地域での活動をより豊かで健全なものとする事ができるよう、居住環境、情報活用、企業活動、地域政策にかかわる授業科目を履修する。職業人として必要な基本的知識・技能を幅広く習得する。 他コース科目… 分野を超えた科目を配置し、履修可能とすることで、学生の視野・興味・関心を広げ、社会をより豊かに生きるために必要な知識の獲得を目指す。
上記教育課程を通じて、地域社会が求める職業人がもつべき知識・技能、思考力・判断力・表現力、豊かな人間性を育む。 各科目の学修成果は到達目標・評価基準に照らし合わせて評価する。	